



## 半年先の笑顔のために

# ネモフィラの種まきが始まります

国営ひたち海浜公園では、「みはらしの丘」にてネモフィラの種まき作業が始まります。花と空と海の青が溶け合う風景をつくるための第一歩。どこまでも続いていくかのような丘で、一列に並び種をまいていく様子は、当公園の風物詩。秋から冬への季節の移り変わりを感じさせてくれるとともに、ネモフィラとたくさんの笑顔の咲く春への期待が高まります。



みはらしの丘 (2020年11月13日撮影)

### ◆11月22日より種まき開始

ネモフィラの種まきは、11月22日(月)より延べ80人程で約2週間かけて行います。種の大きさは、一粒1mm程。130Lの種を約4.2haのみはらしの丘に、均等になるようにまいていきます。播種後、10日から2週間程で芽を出し始め、冬の低温から株を守るための「霜よけシート」の設置に移ります。

<ネモフィラ> 場所:みはらしの丘 植栽面積:約4.2ha 本数:約530万本 見頃:4月中旬~5月上旬  
品種:インシグニスブルー ムラサキ科(旧ハゼリソウ科)ネモフィラ属の一年草



ネモフィラの種(2020年11月13日撮影)

### ◆手作業で行う種まき

コキアを抜き取り耕運した「みはらしの丘」に、目印となるラインを20cm間隔に引きます。次に、ラインに沿って手作業で種をまき、土をかぶせていきます。春に美しく咲きそろうように、日当たりなども考慮しながら、種をまく順番も工夫しています。

### ◆ナノハナが芽を出し始めています

みはらしの丘の麓、「みはらしの里」では、一足先にナノハナの種まきが完了し、所々で芽が出始めています。春には古民家前を黄色く彩り、ノスタルジックな風景をつくり出すナノハナ。ネモフィラと開花時期がそろくと、春色のコントラストもお楽しみいただけます。

<ナノハナ> 場所:みはらしの里 植栽面積:約7,000㎡ 本数:約75万本 見頃:4月中旬~下旬



ネモフィラとナノハナ (2021年4月13日撮影)

#### Information

サイクリングコース沿いで「皇帝ダリア」が咲き始めました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4